TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝ＬＥＤ道路灯取扱説明書

保管用

このたびは東芝ＬＥＤ道路灯をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。
◎照明機器の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。

対象機種	適合ポール	適合電源ユニット（初期照度補正機能付）	仕様
LEDW-18205N (H)	長円ポール用	LEK-730P029A25T LEK-490P029A25T	屋外専用 防雨形 （ＩＰ２３）
LEDW-12205N (H)　LEDW-12215N (H)		LEK-520P026A01T	
LEDW-08205N (H)　LEDW-08215N (H)		LEK-370P026A01T	
LEDW-06205N (H)		LEK-250P026A01T	

■安全上のご注意　商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
■工事店様へ　工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

施工上のご注意

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
●電源線接続の際は、取扱説明書に従って行ってください。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。
●器具取り付けボルト、落下防止用ボルト・ナットの締め付けは確実に行ってください。（締め付けトルク 14.7～24.5N·m 150～250 kgf·cm）

取り付け

●アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。（Ｄ種（第三種）接地工事）

アース工事

●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。
●調光制御装置には接続しないでください。誤動作、火災の原因となります。

改造

●この器具は、振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと器具落下の原因となります。
●この器具は、防雨形です。防湿形ではありませんので、湿気の多い場所には使用しないでください。湿気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。
●この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと変質、変色、絶縁不良、器具落下の原因となります。

使用環境

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●器具の定格電圧（定格±６％）、電源電圧、使用地域の周波数は、器具の取り付けの際に必ずご確認ください。間違って使用しますと、電源、ＬＥＤ素子の短寿命、火災の原因となります。
●周囲温度は、－２０℃～３５℃以外では使用しないでください。点灯不良、火災の原因となります。
●風速６０ｍ／秒を越える場所では使用しないでください。落下の原因となります。
●器具に１ｍ以上の雪もしくはこれに相当する氷雪が積もる恐れのある場所では使用しないでください。そのまま使用されますと破損、落下の原因となります。（使用する場合は必ず除雪を行ってください。）

使用環境

●器具の取り付けには方向性があります。取扱説明書に従って行ってください。右図の通り左右方向は水平、器具先端は２°～１５°上向きになるよう取り付けてください。指定以外の取り付けを行うと水、水気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。
●器具の取り付けは専用のポールに取り付けてください。専用ポール以外の取り付けは水、水気の浸入による絶縁不良、感電の原因となります。

取り付け

器具取付角度

先端上向き
2°～15°
長円ポール用

左右は水平取付

使用上のご注意

■お客様へ　お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

●お手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
●お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

お手入れ

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●点灯中及び消灯直後は器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

高温注意

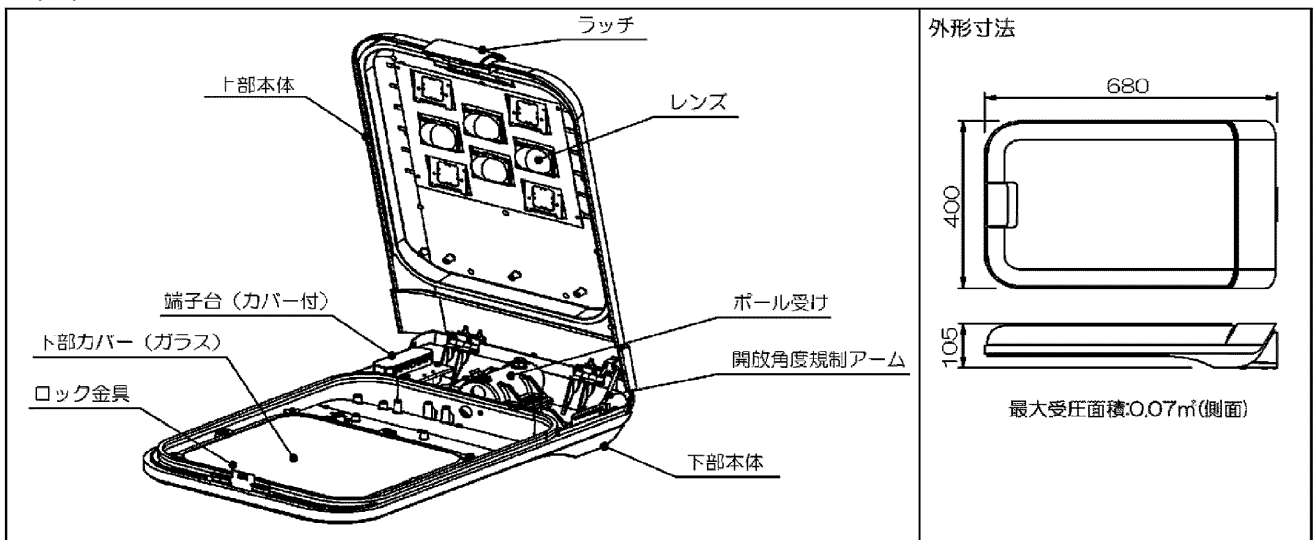
●この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、使用場所、環境により異なりますが約１０年です。（定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。）
●点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などにいたる場合があります。

寿命

●器具を掃除する際は器具内面の汚れは、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。器具内の端子盤などの電気部品に水滴がつかないよう十分注意してください。
●金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。傷付けたり、腐食の原因となります。
●器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。

保守

0034172B

■各部のなまえ

■落下防止について

●落下防止をする場合は次の内いずれかの方法で行ってください。

1，長円ポールにワイヤー（別売:WIRE-101-F）で落下防止する場合。

①，長円ポールに図１の加工がされている場合はワイヤー（別売）での落下防止が可能です。

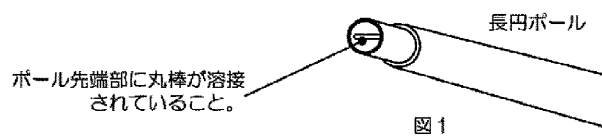
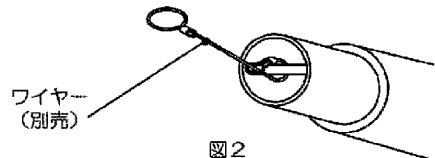
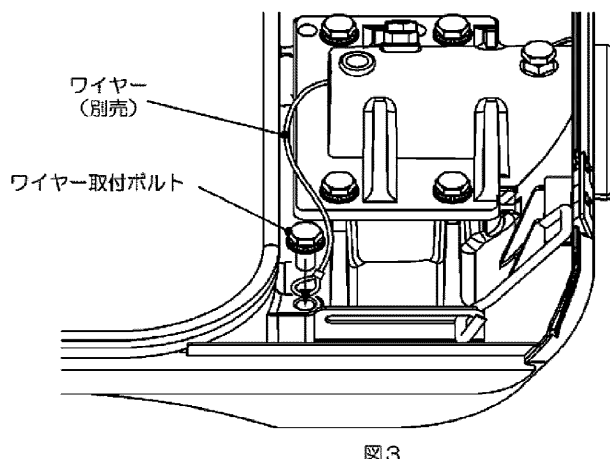
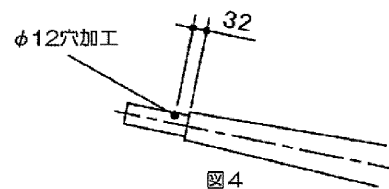
図１

②，長円ポール先端の丸棒にワイヤー（別売）を図２の通り組み付けてください。

図２

③，長円ポールに灯具を組み付けてください。
（次ページの器具取付方法を参照）

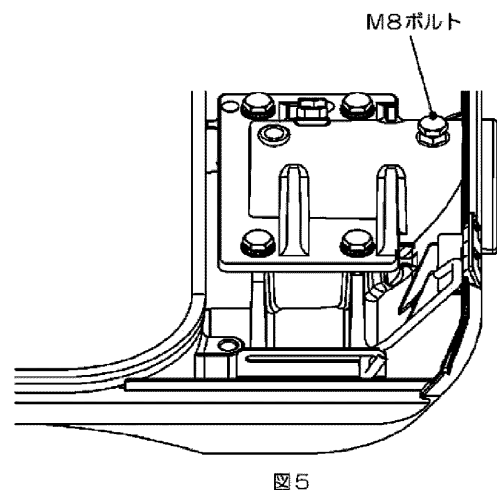
④，ワイヤーの反対側リング部分をワイヤー取付ボルト（図３の箇所）にて取り付けてください。

図３

2，長円ポールに追加工のみで落下防止する場合。

①，長円ポールに図４の加工をしてください。

図４

②，長円ポールに灯具を組み付けてください。（器具取付け方参照）

③，図5の通り付属のＭ８ボルトを締め付けてください。

図5

※プレアロード
HW-22101(N)、HW-36101(N)からのリニューアルの際は貫通ボルトとポールアースボルトを交換してご使用ください。

■器具の取付け方

1．灯具を長円ポールに取り付けてください。（図6）
　※ポールに灯具を組付ける際、灯具の塗装を傷つけないように
　　注意してください。

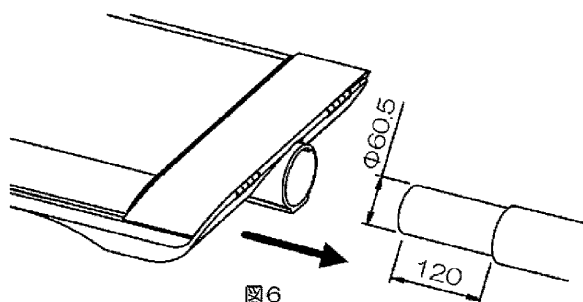



図6

2．ポール受け下面側よりM１０押しボルト（2ヶ所）を締め付けて
　ください。（図7）
　※取付けに不備があると器具落下の原因となります。

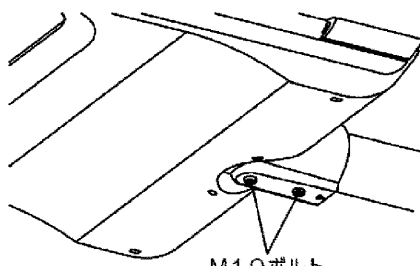



図7

3．ラッチを外し、ロック機構を解除して上部本体を開いてください。
　（図8）
　※開く際にレンズを触らないように注意してください。

①ラッチを外す

②上部本体を押し込み、ロック
金具を引いてロック解除する

③上部本体を開く

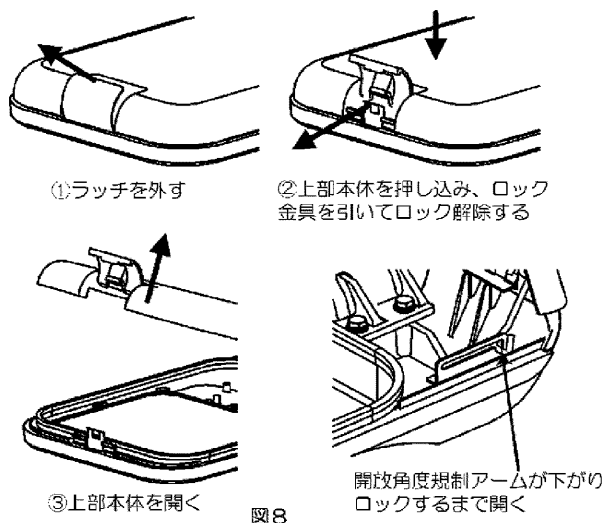



図8

※以降、施工完了まで工具接触等により内部配線に張力がかからないよう
　注意してください。

4．アースボルトを締め付けてください。（図9）

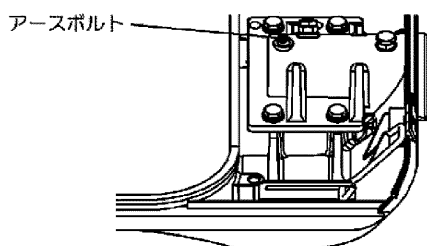



図9

5．端子台の結線用ビスに電源電線（現場手配）をしっかり固定して
　ください。（図１０）
　結線は（図１０）の通りＬＥＤ電源ユニットの配線番号と
　器具の配線番号を合わせて行ってください。
　結線を間違えて使用しますと、不点・破損の原因となります。
※電源電線は仕上り外径φ１０.５～１２.５の電線を使用してください。
※電源電線は電源二次側の口出し線を延長したコードです。必ず適合の
　電源を使用してください。
　適合以外の電源を使用しますと、発煙・発火の原因となります。
※配線加工時電源電線に無理な張力が掛からないようにしてください。
※配線加工後電源電線を（図１１）の通りコード押えでしっかり固定
　してください。

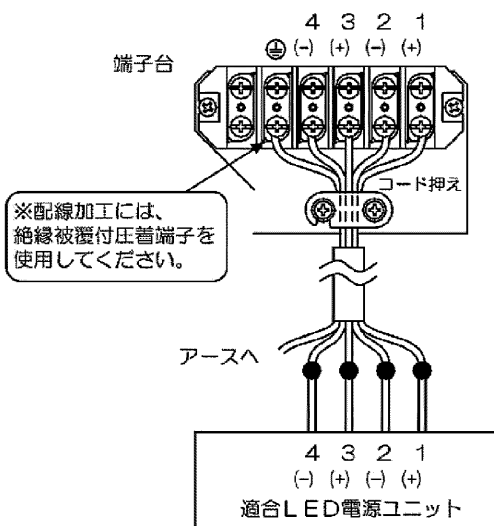



図１０

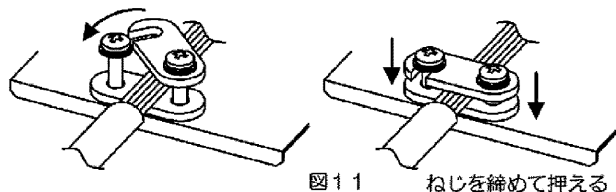



図１１　ねじを締めて押える

6．上部本体を閉め、ラッチを閉めてください。（図１２）
　※ラッチが確実に閉まっていることを確認してください。
　　不完全ですと浸水の原因となり感電事故の原因となります。

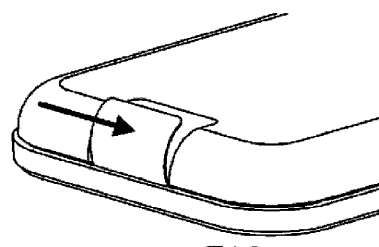



図１２

■初期照度補正機能

●寿命末期でも設計照度を満足するよう、投入ワットを制御しています。

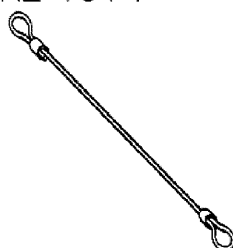
■お手入れのしかた

●器具のお手入れの際は、必ず電源を切ってください。消灯直後は器具が高温となっていますので、しばらく（２０～３０分程度）時間を置いてからお手入れをしてください。
●器具の外面やグローブの外面の汚れは、乾いた布でふきとるか、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってからふきとってください。
●グローブを取り外してのお手入れはできません。

■使用上のご注意

●ＬＥＤ素子にはバラツキがあり、同一の形名の器具においても光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
●安全上ＬＥＤ光源を直視しないでください。
●ＬＥＤモジュールの交換はできません。
●万が一、グローブが破損した場合には、必ず器具交換を行ってください。そのまま使用しますと機能を維持することができず早期寿命となります。

■オプション部品

落下防止ワイヤー
WIRE-101-F

■保守・点検のために

（施工記録）ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、適切な保守用品をお求めください。

器具品番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ＬＥＤ電源品番		

保証について

・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、LED器具の点灯装置、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
・セード、グローブ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。
・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証の免責事項

1．保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(4)車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
(5)施工上の不備に起因する故障や不具合
(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
(7)日本国内以外での使用による故障及び損傷
2．離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は
お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター
0120-66-1048（通話料：無料）
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・PHSなど　046-862-2772（通話料：有料）
FAX　0570-000-661（通信料：有料）

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社 施設・屋外照明部 屋外照明担当　〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72-34　TEL (044) 331-7559　FAX (044) 548-9604

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

0034172B